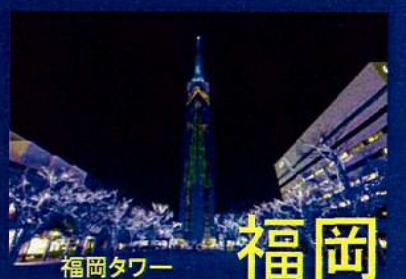


CHARTERED
MAY 4, 1980



福岡中央 FUKUOKA CHUO



福岡中央ワイズメンズクラブ ブリテン 2015年12月1日発行 URL <http://www.fukuchu-ys.com/>

2015. 12

会長 主題 なごやかに総意を求めて
In pursuit of consensus.

スローガン
We can disagree in the spirit of respect and civility.



会長 草場 修二

今月の聖句

その地方で羊飼いたちが野宿しながら、夜通し羊の群れの番をしていた。すると、主の天使が近づき、主の栄光が周りを照らしたので、彼らは非常に恐れた。天子は言った。「恐れるな。わたしは、民全体に与えられる大きな喜びを告げる。今日ダビテの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになった。この方こそ主メシアである。あなたがたは、布に包まって飼い葉桶の中に寝ている乳飲み子を見つけるであろう。これがあなた方へのしるしである。」(ルカによる福音書第2章8-12節)

解説：大方の人が、王ならば、王らしく、神の子ならば、神の子らしい環境で誕生すると思っていたのが、実際は、粗末な馬小屋の飼い葉桶に布に包まれていた幼子、そういう環境の中で誕生したイエスが、メシアでありました。そして、その誕生を最初に祝福したのがユダヤで最下層の人達、羊飼いたちでありました。星に導かれて、東方の占星術の3人の博士たちが来て、彼らにとって最高の贈り物を捧げましたが、その幼子は、私たちに、それ以上のものを与えてくださいました。それは、私たちの罪を一手に引き受け、十字架に架けられた贋いであります。その生涯がここから始まった訳であります。神様はイエスという最もいい子を人類のために犠牲にされた、大きな贈り物でありましたが、このイエスは受け入れられず、さまざまな苦難の道を歩かれ、最後は十字架に架けられた生涯を知っておいて頂きたいものです。

壹岐 裕志

あっという間に12月になりました。毎月の活動に追われ、ぼやぼやしているとすぐ1年が終わりそうです。11月に開催されました、チャリティランと合同例会では皆さんお疲れ様でした。前者では、初めて九州部の他クラブからの参加があり、とても嬉しく思いました。熊本地区のみなさんは頼もしいですね。後者も、北九州クラブの意気込みを感じられて本当に良い交流になりました。これからも継続していきたいものです。

さて、12月はまた一大イベントのクリスマス例会です。福岡YMCAのボランティアリーダー、留学生、職員のみなさん、そして、たくさんのゲストの方を招待して大いに盛り上がり、楽しみましょう。今回もムーミンズさんの演奏があります。機会あるごとにご協力いただき感謝に堪えません。ボランティアリーダーの方々による出し物も毎回楽しみです。福岡中央も何かやらなくっちゃ…といつも思うのですが。

以前にも同じことを書きましたが、「ワイズメンズクラブは青少年の健全な育成を目的とするYMCAの活動を支援し、人との豊かなつながり、奉仕の喜びを、生きる幸せを共有しながら…」とクラブ紹介のパンフレットに書いてありますが、クリスマス例会は、まさにこのことにぴったりの例会だと思います。ささやかながらも、例会に参加いただく皆さんを心から歓迎し、本当に楽しいひと時を持っていただけることを願います。

人とともに生きていく喜びを感じつつ、メリークリスマス！

12月の予定 PLAN OF DECEMBER

第2例会：12月10日（木）
18:30~20:00
会 場：福岡YMCA
☎092-781-7410
第1例会：12月18日（金）
18:30~21:00
会 場：日本聖公会 福岡パウロ教会
福岡市中央区草香江2-9-22
☎092-751-0097
内 容：クリスマス例会

11月のデータ DATA OF NOVEMBER

●11月在籍者：17人 第1例会 第2例会
メンバー 6名 6名
ネット 1名 1名
ゲスト 0名 0名
ビジター 14名 0名
●11月出席率： 47. 1%

11月19日（木） 第1例会
11月26日（木） 第2例会

今までのファンドの状況

FUND	ファンド
11月 第1例会	0円
第2例会	0円
累計	26, 000円

福岡中央ワイズメンズクラブの
プリテンは再生紙を使っています！
SAVE THE EARTH!

国際会長 主題 Wichian Boonmapajorn (タイ) "Mission with Faith" "信念のあるミッショーン" (使命・目標)
アジア地域会長 主題 Edward K.W.ONG (シンガポール) "Through Love,Serve" "愛をもって奉仕をしよう"
西日本区理事 主題 遠藤 透寛 (大阪泉北) 「あなたならできる！きっとできる！」 "You can do it! Yes, you can!"
九州部部長 主題 五嶋 義行 (阿蘇) 「九州から輝くワイズダム」 "Shine our Wisedom from Kyushu island"

11月例会報告

草場 修二

今月は北九州クラブとの合同例会でした。

我がクラブからは、壹岐、伊藤、大浦、大浦メネット、小田、坂本、草場(敬称略)の計7名が参加しました。九州部から5名、東西の次期日本区理事も参加いただき、北九州クラブの熱意がひしひしと感じられる例会でした。

記念講演は、次期東日本区理事の利根川さん(川越クラブ)による「ワイズメンズクラブとロールバックマラリア」と題して、この運動の活動内容の詳細とワイズメンズクラブによるキャンペーンのお話をいただきました。RBM運動は国際の事業ですが、期間を10年に延長して活動を展開中です。福岡中央クラブは毎年目標の50%を献金しておりますが、この講演を契機にしてなんとか100%を達成するべく努力したいですね。

ベルクライシック小倉(会場)のおいしい料理とボジョレヌーボーと、ほかにも十分にあったアルコールでいい気分になり、最後に炭坑節の総踊りで大いに盛り上りました。私は筑豊の炭坑町育ちなのでこのときは本当に気持ちが高ぶります。

いつの日か福岡県合同例会を100名ぐらいで出来る日が来ることを夢見つつ例会報告といたします。



第2例会報告 11月26日

出席者 伊藤 壱岐 大浦 奥村 堀田 草場 草場みちこ
議題

- 12月例会 18日(金) ドライバー 伊藤 和行さん 内容 クリスマス例会
メッセージ 中村牧師 演奏 壱岐絢子さん 司会1部 伊藤さん 2部 奥村さん
ムーミンズの演奏 リーダー会の出し物 役割分担、招待者の確認
ビールをYMCAから寄付いただくことになった。
会費 メン3000円 メネット2500円 ゲスト2000円 こども1000円
プリテン12月号 聖句と解説(壹岐さん) 11月例会報告(草場さん)
誕生日コメント(奥村さん、坂本さん) 結婚記念日はなし
1月例会 14日(木) ドライバー 大浦さん 新年例会 中野さんのステップ2研修の報告
前年会費 メン3500円 メネット3000円
ジャガイモ・カボチャの販売収支報告が大浦さんからなされた。次年度YMCAに販売依頼をする。
一般会計中間報告
古切手の手持ちの分を12月例会に持ち寄ることにした。
次年度の会長について話し合った。12月中には決めたい。

第6回福岡YMCAインターナショナルチャリティラン報告

今年は、我が中央クラブの坂本ワイズが実行委員長を拝命し、過去最大規模の大会を収めることができました。なんと今年は九州部より「チーム九州部連合」「チーム阿蘇」と2チームの参加があり、大いに盛り上げていただきました！本当にありがとうございました。大会の結果よりも、皆さんのお笑顔が心地よく、大会終了後のカレーとビールがうまかった～！！お車を運転のみなさん、ビールが飲めなくて残念でした！！次回は是非、公共交通機関でお越しください！



白洋舎「福岡地区クリスマス祝会」に参加して

中村 次郎

福岡中央Y'sのメンバーである高橋貢支店長のご依頼をうけて、今年の白洋舎クリスマス祝会のメッセージを担当しました。ところで、白洋舎は1903年3月に日本橋で洗濯屋「白洋舎」として創業されました。創業者五十嵐健治は19歳のときに洗礼を受けてクリスチヤンとなり、その半生は三浦綾子の『手あり朝あり』に記されているそうです。白洋舎創業110年の歴史の流れのなかで、YMCAやY'sメンズクラブとも深い交わりを頂きました。私も60年前から歴代の社長、支店長をはじめ、多くの先輩からご指導を受けてきました。

12月8日の祝会では次のようなお話をしました。

=いろんな団体・企業などが忘年会を行なっているが、白洋舎が「クリスマス祝会」を行なうのには大きな意味があると思います。聖書に、イエス・キリストの誕生は、神の子でありながら泊まる宿もなく馬小屋で飼い葉桶に寝かされたと記されています。当時最も低い身分といわれていた羊飼いたちの所に、最初にイエスの誕生の知らせが伝えられたのです。この意味を深く受け止めるにあたり、聖書の言葉と共に日本の及び東洋の文化の優秀性を内外に訴えた日本の優れた指導者の一人岡倉天心の言葉より「みずからの中の“偉大なもの小ささ”を感じることのできない者は、他人の中の“小さいものの偉大さ”を見過ごしやすい。品格、教養、有徳、美意識などいずれも賞賛すべきものではあるが、そういう偉大さも、その陰で或は縁の下で、その人のために食事を用意し、掃除をしている沈黙の行為がなければ何もできない…。」を紹介して、白洋舎で働く中で、どうして私がこんな思いをしなければならないのか、と思うことがあるかも知れないが、そんな時に神がイエス・キリストをこの世に送られたメッセージを思い出して、その辛さの中にイエスが立っておられることを、そして、その尊さを感じて頂きたいです= クリスマスおめでとうございます。

■国際協力募金スタートしました！

2015年度のYMCA国際協力募金がスタートしました。世界各地で起きている災害やテロ、理由なく虐げられている人、勉強の機会を与えられていない子どもたち…。国内においても自然災害で今も困っている方々はたくさんいます。

YMCAは12月から来年3月末日まで国際協力募金の期間として皆様にご協力を呼びかけています。皆様のお手元にもまもなくニュースとともに募金袋が届くと思います。集められた浄財は日本YMCA同盟を通じて国際協力プログラムに使われる他、福岡YMCAとしてもユースリーダーやスタッフをワークキャンプに派遣したり、東日本大震災での被災YMCAへの支援金に充てることを計画しています。

ブリテンの発刊前にはなりますが、12月12日（土）には天神・博多・香椎エリアで街頭募金もおこなっています。どうぞワイズの皆様のお祈りに加えていただき、募金にご協力いただきますようお願い申し上げます。



■日本YMCAのプランディング再構築

2000年代、北米YMCAはそれぞれのローカルYで独自にYMCAのブランドを構築してきた故に、市民からきちんとしたYMCAの使命（ミッション）へのコミットが得られず、非営利組織として寄付・募金をいただくことに苦心していました。そこで、北米YMCAは「The Y」というロゴと Youth Development, Healthy Living, Social Responsibilityというコンセプトを打ち出し、どこのYMCAに行ってもそのことが伝わるよう工夫をされました（詳しくは北米YMCAのHPをご参照ください）。そのことによって、北米YMCAは現在、北米において寄付額が最も大きい団体になったそうです。

日本のYMCAもこれに倣い、「プランディング」という手法を用いて、「より多くの人に選ばれる」、「必要としている人に存在が知られる」、「関わる人がより誇りと愛着を持てる」YMCAを目指すべく、様々な取り組みをしています。先日1万人のイメージアンケートと題して皆様へもWEBアンケートをお願いしましたが、その結果やワークショップなどを通して、最終的には2016年6月にYMCAブランドコンセプトを発表する予定にしています。

今までのYMCAを見つめ、そしてこれからYMCAが社会にとって、どうあるべき姿になるのかを皆さんで考えていく時間となります。情報は随時発信していきます。ワイズの皆様もどうぞ忌憚ないご意見を頂戴できればと思います。まずはアンケートへのご回答をされていない方はどうぞよろしくお願いします！

HAPPY BIRTHDAY OUR FRIENDS!!



奥村 洋充 OKUMURA, Hiromitsu 12月4日生まれ オメテトウゴザイマス！

不惑の年となりました。毎日迷ってばかりで、自分が若いころイメージしていた40歳では全くありません（笑）。しかし、色々迷い、感いつつも、これから頑張っていきたいと思います。

坂本 賢 SAKAMOTO Takeshi 12月16日生まれ おめでとうございます！

12月10日、無事男の子が誕生しました50歳の誕生日月に第一子を授かり身の引き締まる思いです。これから家族三人で手を携えながら楽しく生きてゆきます。よろしくお願いします！

